

表1 寒冷刺激前後における SPP 絶対値変化(振動障害群と対照群各群における)

	寒冷刺激前 (標準偏差)	寒冷刺激後 (標準偏差)	<i>p</i> value
(1) 寒冷刺激前後における振動障害群 SPP 絶対値変化	129.52 (19.54)	121.45 (22.75)	0.001105
(2) 寒冷刺激前後における対照群 SPP 絶対値変化	135.00 (21.44)	129.79 (25.05)	0.08676

表 2 振動障害群と対照群の比較

	振動障害群 (標準偏差)	対照群 (標準偏差)	<i>p</i> value
(3) BP 絶対値の比較 (mmHg)	135.548 (14.01)	134.15 (19.53)	0.6751
(4) 左右いずれか高い方の BP 比較 (mmHg)	138.13 (13.80)	137.88 (19.76)	0.9392
(5) 寒冷刺激前 SPP 絶対値の比較 (mmHg)	129.52 (19.54)	135.00 (21.44)	0.1646
(6) 寒冷刺激後 SPP 絶対値の比較 (mmHg)	121.45 (22.75)	129.79 (25.05)	0.0709
(7) 寒冷刺激前 SPP/BP の比較	0.96 (0.15)	1.02 (0.16)	0.597
(8) 寒冷刺激後 SPP/BP の比較	0.90 (0.16)	0.97 (0.15)	0.0288
(9) 寒冷刺激後 SPP/寒冷刺激前 SPP の比較	0.94 (0.14)	0.97 (0.15)	0.3896
(10) 寒冷刺激後 SPP 絶対値変化量の比較 (mmHg)	8.06 (18.54)	5.21 (20.63)	0.4472

表 3 レイノー症状群と対照群の比較

	レイノー症状群 (標準偏差)	対照群 (標準偏差)	p value
(3) BP 絶対値の比較	140.43 (16.92)	134.15 (19.53)	0.2806
(4) 左右いずれか高い方の BP 比較	142.00 (17.91)	137.88 (19.55)	0.4822
(5) 寒冷刺激前 SPP 絶対値の比較	131.43 (19.56)	135.00 (21.44)	0.5784
(6) 寒冷刺激後 SPP 絶対値の比較	115.00 (30.06)	129.79 (25.05)	0.0682
(7) 寒冷刺激前 SPP/BP の比較	0.94(0.12)	1.02 (0.16)	0.1005
(8) 寒冷刺激後 SPP/BP の比較	0.81 (0.17)	0.97 (0.15)	0.0017
(9) 寒冷刺激後 SPP/寒冷刺激前 SPP の比較	0.87 (0.17)	0.97 (0.15)	0.0437
(10) 寒冷刺激後 SPP 絶対値変化量の比較	16.42 (22.05)	5.21 (20.63)	0.0829

表 4 寒冷刺激前後における SPP 絶対値変化(投薬群と対照群各群における)

	寒冷刺激前 (標準偏差)	寒冷刺激後 (標準偏差)	<i>p</i> value
(1) 投薬群における寒冷刺激前後 SPP 絶対値変化	149.50 (20.50)	139.50 (42.29)	0.3286
(2) 対照群における寒冷刺激前後 SPP 絶対値変化	135.00 (21.44)	129.79 (25.05)	0.08676

表 5 投薬群と対照群の比較

	投薬群 (標準偏差)	対照群 (標準偏差)	<i>p</i> value
(3) BP 絶対値の比較 (mmHg)	149.80 (16.29)	134.15 (19.53)	0.0023
(4) 左右いずれか高い方の BP 比較 (mmHg)	156.00 (16.74)	137.88 (19.55)	0.0161
(5) 寒冷刺激前 SPP 絶対値の比較 (mmHg)	149.50 (20.50)	135.00 (21.44)	0.0119
(6) 寒冷刺激後 SPP 絶対値の比較 (mmHg)	139.50 (42.29)	129.79 (25.05)	0.2397
(7) 寒冷刺激前 SPP/BP の比較	1.00 (0.13)	1.02 (0.16)	0.7241
(8) 寒冷刺激後 SPP/BP の比較	0.95 (0.32)	0.97 (0.15)	0.5953
(9) 寒冷刺激後 SPP/寒冷刺激前 SPP の比較	0.94 (0.31)	0.97 (0.15)	0.7629
(10) 寒冷刺激後 SPP 絶対値変化量の比較 (mmHg)	10.00 (45.63)	5.21 (20.63)	0.6497